

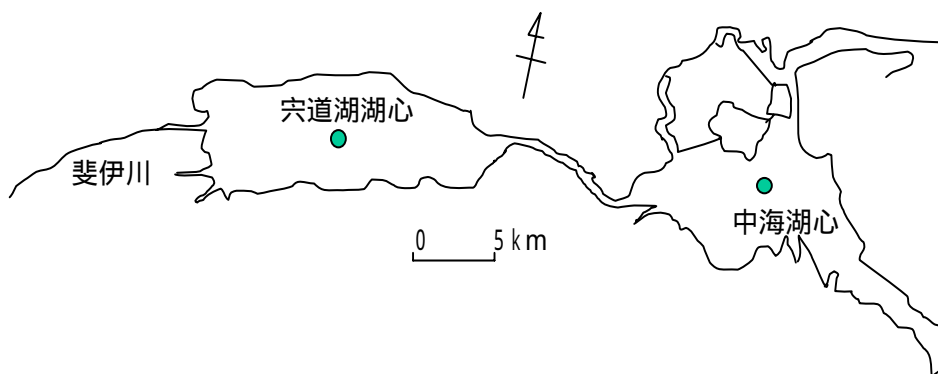
輝水だより（第69号）

[お問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課

湖沼環境係(電話:0852-22-5562)

平成15年9月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

1. 調査地点



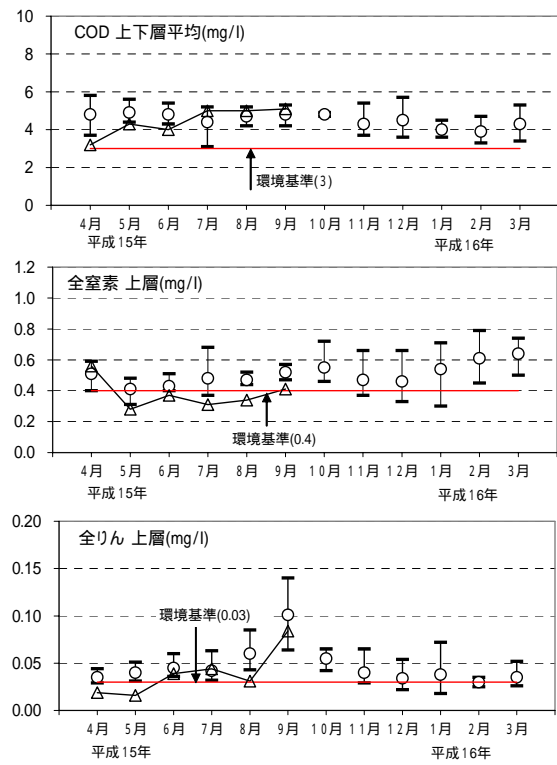
2. 調査結果

- (1) 宍道湖湖心では、過去5年間(平成10年度～14年度)の同月と比べると、CODは平均値より高く、全窒素は最も低く、全りんは平均値より低い濃度でした。
- (2) 中海湖心では、過去5年間の同月と比べると、CODは最も低く、全窒素は平均値と同じ、全りんは平均値とほぼ同じ濃度でした。

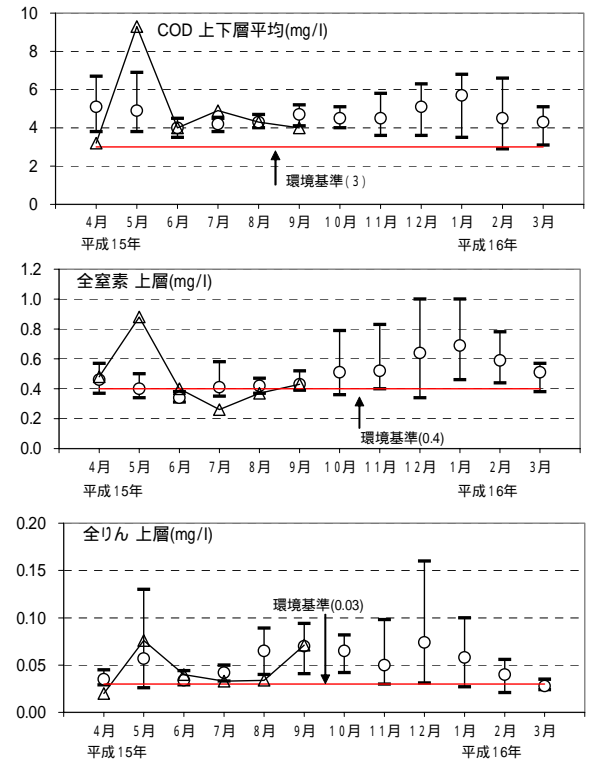
項目	単位	環境基準 (湖沼A 類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]*平成14年度平均	
			7月	8月	9月	7月	8月	9月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)		-	23.9	27.1	26.6	23.7	28.5	26.5	-	-
pH(上層)	-	6.5～8.5	8.0	8.9	8.6	8.3	8.7	8.2	-	-
COD(全層平均)	mg/l	3以下	5.0	5.0	5.1	4.9	4.3	4.0	4.7	4.4
SS(上層)	mg/l	5以下	4	3	5	2	3	5	5	5
DO(上層)	mg/l	7.5以上	8.5	8.0	6.3	8.5	8.0	7.1	10	9.3
DO(下層)	mg/l	7.5以上	8.2	4.8	5.7	3.3	<0.5	<0.5	8.2	4.5
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.31	0.34	0.41	0.26	0.37	0.43	0.52	0.45
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.044	0.031	0.084	0.033	0.034	0.071	0.042	0.036
Cl(上層)	mg/l	-	1400	510	650	10000	3100	3000	2800	9300
Cl(下層)	mg/l	-	1400	510	660	13000	14000	15000	3100	14000
クロロフィルa(上層)	μg/l	-	52	6.5	26	7.1	5.5	11	14	10

*平成14年度公共用水域水質測定結果による。

過去5年間(平成10年度～平成14年度)の月別最大値
 過去5年間(平成10年度～平成14年度)の月別平均値
 過去5年間(平成10年度～平成14年度)の月別最小値
 平成15年度の測定値



矢道湖湖心における各水質の月変動



中海湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 湖水の中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します、水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんとともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。全窒素とともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- クロロフィルa 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィルa)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(Cl)は18800mg/lです。